

## 建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在コロンビア日本国大使館

記入日 2014年6月

### 1. 現地の建設工事に係る経済情報

該当なし

### 2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

該当なし

### 3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	最初の第4世代道路コンセッションが落札された 運輸省国家インフラ庁は、第4世代道路インフラで最初となるコンセッション契約を、ポルトガル及びコロンビアの企業が落札したと発表した。この工事は全区間で95km（うち2車線化41km、橋梁33箇所、トンネル区間2.5km）あり、9,100億ペソ（約4.8億ドル）の投資が行われる。	2014/5/23
2	3月の新規建設着工承認面積は26.2%増加 国家統計庁は、3月の建設着工承認面積が2,327,891平方メートルで、前年同月比で26.2%増加したと発表した。	2014/5/17
3	マグダレナ川の入札を開始 運輸省コルマグダレナは、5カ国が参加する700kmに及ぶマグダレナ川の航行制限の回復工事について、7月25日に落札者が明らかになると発表した。これにより、2020年には1,200万トンの輸送が予想され、2.5兆ペソ（13億ドル）の投資が見込まれる。	2014/5/7
4	ボゴタ市地下鉄計画 政府は、ボゴタ市地下鉄計画にかかる予算（3億ドル）の70%、ボゴタ市が30%を負担することを約束した。建設着工は2015年後半であり、工期は5年を予定している。	2014/4/1

5	<p>空港コンセッションの入札を開始</p> <p>運輸省国家インフラ庁は、バランキージャ市、ネイバ市、アルメニア市及びポパヤン市の4空港の近代化・ターミナル拡張にかかる新たな20年間のコンセッション契約の入札を開始した。</p>	2014/2/10
6	<p>港湾ターミナルの着工許可</p> <p>国税・関税庁は、民間投資企業に対し、国内7カ所の港湾貨物・旅客ターミナル（カリブ海沿岸に4港、太平洋沿岸に3港）の建設着工を許可した。総工費は4億8,200万ドルとなる見込み。</p>	2014/2/6

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

該当なし